

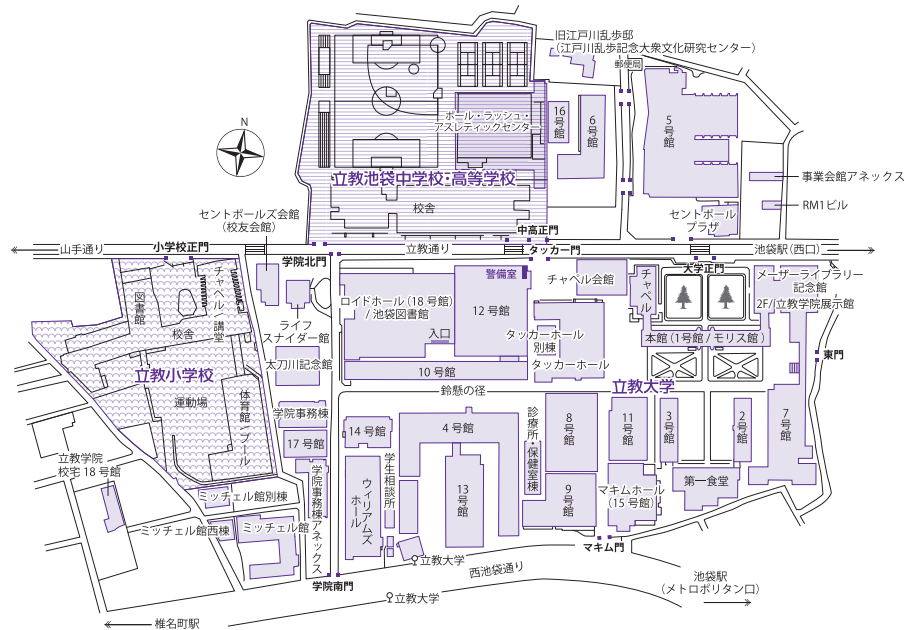
立教大学 観光研究所

公開講座

ホスピタリティ・マネジメント講座

旅行業講座

観光地経営専門家庭教育プログラム



立教大学観光研究所

〒171-8501 東京都豊島区西池袋 3-34-1

TEL : 03-3985-2577 FAX : 03-3985-0279

E-mail : kanken@rikkyo.ac.jp

<https://www.rikkyo.ac.jp/research/institute/it/>

立教大学観光研究所

「ホスピタリティ・マネジメント講座」「旅行業講座」「観光地経営専門家育成プログラム」を運営している立教大学観光研究所の起源は、戦後すぐ1946年に開設された「ホテル講座」にまで遡ります。

「ホテル講座」は、課外講座とはいえアジアで初めての観光・ホスピタリティ教育機関でした。資金的な基礎は、箱根・富士屋ホテル社長であった山口正造氏の遺産からまかなわれました。観光を担う若い人たちの育成のためにと寄贈されたものです。これに戦地から復員してきた学生たちの思いが呼応します。暗い時代への反省と、基幹産業が消滅した母国を、観光で支えていこうという願いが後押しして、「ホテル講座」は設置されました。まさに「平和産業としての観光」への熱意が、立教における観光・ホスピタリティ教育を誕生させたのです。

国際連合が「国際観光年」と定め、「観光は平和へのパスポート」をスローガンとして、国境を越えた観光往来の促進を強く訴えた1967年、立教大学は4年制大学として我が国初の観光学科を社会学部に設置するとともに、立教大学観光研究所を創設。これまでの公開講座を「ホテル・観光講座」として引き継ぐことになりました。さらに1998年には社会学部から独立し、観光学部が新座キャンパスに設置され、同時に大学院教育は、我が国唯一の博士後期課程を持つ観光学研究科に再編成されました。

こうした観光・ホスピタリティ教育の発展、多様化の中、観光研究所の「ホスピタリティ・マネジメント講座」「旅行業講座」「観光地経営専門家育成プログラム」は時代に合わせて進化しながら、現在でも多くの受講者の方々を受け入れ、社会的な機能を果たしています。

目次

4-5

ホテル講座の伝統を引き継ぎ、宿泊やフードサービスを含めたホスピタリティビジネスに関する最新の知識を学ぶ

社会人・学生対象

ホスピタリティ・マネジメント講座

6-7

「総合旅行業務取扱管理者」「国内旅行業務取扱管理者」の国家資格取得をめざす

社会人・学生対象

旅行業講座

8-9

新たな時代に求められる観光地の革新と再構築を担う人材の育成をめざす

社会人・大学院生対象

観光地経営専門家育成プログラム

受講申込みの流れ

各講座・プログラム共に受講申込みは原則オンラインのみで受け付けます。

希望講座の募集要項と※受講に関する注意事項（P10参照）をよくご確認の上、下記QRコードより受講するご本人がお申込みください。

※尚、法人研修として複数名を申込み場合は、申込み前にご担当者から観光研究所にご連絡ください。

受講申込みフォームQRコード

ホスピタリティ・マネジメント講座



申込フォームQRコード

旅行業講座



申込フォームQRコード

観光地経営専門家育成プログラム



申込フォームQRコード

1 受講申込みフォームの送信

- 希望講座の受講申込みフォームQRコードにアクセスし、必要事項を入力し申込みフォームを送信してください。申込みフォームには顔写真などのデータが必要です。ホスピタリティ・マネジメント講座と旅行業講座の割引受講料適用にはそれぞれ指定の学生証または卒業証明書の画像添付も必要となります。
- フォーム送信後、受領メール（振込先・振込期間等記載）が自動送信ですぐに届きます。受領メールが届かない場合やフォーム送信ができない場合は事務局までメールでご連絡ください。尚、事務局の勤務状況により返信までに数日かかる場合があります。

2 開講日までの流れ

- 講座・プログラムによって異なりますので、それぞれのWebサイト、及び募集要項をご確認ください。

ホスピタリティ・マネジメント講座

プログラム概要

宿泊産業を中心とするホスピタリティ産業の経営実務全般に関する知識を、理論的かつ実践的に学ぶための講座です。マーケティング、人事、デザイン、法規、地域振興、資産投資など多岐に渡る内容から業界の最新動向まで、各分野の専門家や業界を代表する経営陣をお迎えし、観光・レジャー産業で働く方々はもちろん、就職活動にのぞむ学生にとっても有益な学びの機会を提供しています。

オムニバス形式・ミックス型講義

お勧めしたい方

- ・ 宿泊を中心とするホスピタリティ産業を目指す各大学、専門学校在学学生及び卒業生
- ・ 関連業界に従事される社会人で、積極的に業界の最新動向を把握し、専門的な理論や知識を習得することで日々の業務に活かし、更なるキャリアアップをお考えの方
- ・ 異業種の業界にお勤めで新しい視点や人脈を得たい方

開講時期 ※詳細は研究所Webサイトでご確認ください。

9月下旬～12月中旬 **全28回**

申込期間 ※詳細は研究所Webサイトでご確認ください。

7月下旬～9月上旬



研究所Webサイト

受講資格・定員

高校卒業以上、もしくはそれと同等の能力を有する者 **定員 100名(先着)**

受講料

一般	本学学生	本学卒業生・学生(本学以外)
50,000円	25,000円	40,000円

申込み時に学生証・立教大学卒業証明書の写真を提出した場合のみ割引受講料を適用します。

受講生の声



インバウンドが復活した今、何をすべきなのか、背景にどんな理由があるのか、ビジネスモデルがどのように変化しているのか、駆け足で学ぶことができ、また次の5年を生き抜く羅針盤を得ることができたと感じています。



多彩な講師陣とその話術、最新の情勢を反映した講義内容はもとより、受講者の理解に配慮したカリキュラム構成により、当方の基礎不足にもかかわらず、本当によく理解できました。



ホテル業界の人のみならず、私のような業界外の人間にも、全ての講義が非常に興味深く、また、業界の今のリアルを知ることができて、大満足でした。

修了要件

全講義の3分の2以上(19回)の出席と修了レポートの提出

※修了要件を満たした方には修了証書を授与します。

講座特典

ご希望の方に、講座期間中に立教大学図書館を利用できる図書館利用証を発行いたします。

ホテル見学会

課外活動として首都圏の注目のホテルを訪ね、ホテルスタッフの方々より施設等をご案内いただくホテル見学会を実施します。

任意参加・事前申込制・定員有り

過去実施例

sequence MIYASHITA PARK、帝国ホテル、メヅム東京 オートグラフ コレクション、ホテルニューオータニ東京 等

プログラム概要

「国内旅行業務取扱管理者試験」「総合旅行業務取扱管理者試験」の為の対策講座および模擬試験実施。 対面講義

お勧めしたい方

- ・ 国家資格である「国内旅行業務取扱管理者試験」「総合旅行業務取扱管理者試験」の合格を目指す各大学、専門学校在学学生及び卒業生
- ・ 関連業界に従事しておられる社会人の方
- ・ 地理や観光情報知識の向上につなげたい方



合格へ向けて（合格ラインは各科目60%以上）

- ・ 講座は欠かさず出席し、復習する（不明なところは講師に質問する）
- ・ 試験の傾向と対策を頭に入れて勉強する
- ・ 過去の国家試験問題や練習問題を繰り返し解く
- ・ 模擬試験に参加し、見えた弱点を強化する
- ・ 日常生活で旅行に関心を持つ



最新情報は下記、主催法人HPに掲載されています。



■国内旅行業務取扱管理者

一般社団法人全国旅行業協会

<https://www.anta.or.jp/exam/index.html>

■総合旅行業務取扱管理者

一般社団法人日本旅行業協会

<https://www.jata-net.or.jp/seminar>



開講時期 ※詳細は研究所Webサイトでご確認ください。

12月下旬～翌年10月初旬

申込期間 ※詳細は研究所Webサイトでご確認ください。

10月下旬～11月上旬



研究所Webサイト

受講資格・定員

高校卒業以上、もしくはそれと同等の能力を有する者 定員 50名

講座特典

ご希望の方に、講座期間中に立教大学図書館を利用できる図書館利用証を発行いたします。

受講料

総合コース	一般 90,000円
	本学学生 80,000円
国内コース	一般 60,000円
	本学学生 50,000円
海外コース	一般 55,000円
	本学学生 45,000円

受講料にはテキスト、サブノート、模擬試験、補強演習、税が含まれております。

（国家試験受験料はご本人負担）

本学学生は学生証（全体を撮影した写真）をフォームの所定欄に添付必須

観光地経営専門家育成プログラム

プログラム概要

観光による地域振興を図るためには、変化する観光の動向を的確にとらえ、観光地を革新し、マネジメントする能力を持った人材が求められます。こうした知識・スキルを持った人材＝観光地経営専門家を育成することを目的とした知識の習得と、観光地経営に必要とされる調査分析方法を学ぶ講座です。

お勧めしたい方

- ・ 地域振興を担い、アップデートを目指す方
- ・ 観光関連産業に従事されている社会人
- ・ コンサルタントや高等教育機関における実務家教員として観光関連分野での活躍を希望する方



開講時期 ※詳細は研究所Webサイトでご確認ください。

9月下旬～11月下旬 **全14コマ**

申込期間 ※詳細は研究所Webサイトでご確認ください。

8月下旬～ 9月上旬



研究所Webサイト

受講資格・定員

大学卒業以上、もしくはそれと同等の能力を有する者 **定員 20名(先着)**

受講料

60,000円

観光学研究科とビジネスデザイン研究科に所属する大学院生は無料
履修登録必須

修了要件

出席状況(すべての講義への出席が望ましい)と課題レポートの提出

※修了要件を満たした方には修了証書を授与します。

講座特典

ご希望の方に、講座期間中に立教大学図書館を利用できる図書館利用証を発行いたします。

フィールドワーク

任意参加(交通費・昼食は自己負担) 川越、湯河原など

注意事項

受講上の注意事項

- ① 大学構内では大学の「感染症拡大予防のためのガイドライン」を遵守してください。
- ② オンライン講義の受講環境はご自身で整えてください。ネット環境により通信利用料金は別途発生します。観光研究所はPCやスマートフォン等の操作、環境設定等に関するサポートはいたしかねますので予めご了承下さい。
- ③ オンライン講義のオンデマンド対応はありません。
- ④ 新型コロナウイルス感染症の状況により講義形態、日程、内容の変更が発生する可能性があります。変更による受講料の減額・返金はありません。
- ⑤ 下記の行為を固く禁じます。当該行為が認められた場合にはそれ以降の受講資格を取り消します。その場合、受講料の減額・返金はいりません。
 - ① 運営の支障となる迷惑行為
 - ② 関係者や他の受講者に対する迷惑行為
 - ③ 講義映像の撮影・録画・録音
 - ④ 講座の配布教材等を受講目的以外で利用すること
 - ⑤ 講座の視聴URLやパスワードの第三者との共有
 - ⑥ 受講登録者以外の者を含めた複数人での受講
 - ⑦ その他、研究所がこの講座の受講生として相応しくないと認める行為

休講および補講について

何らかの理由により、講義開始時刻から30分経過後も講義を開始できない場合はその講義は休講とし、その後の対応については、事務局から申込時登録の連絡先にメールで連絡いたします。

個人情報の取り扱いについて

申込時にご入力いただいた個人情報は、講座に関する連絡および手続き、研究所からのお知らせ送付・配信にのみ使用いたします。

刊行物

研究所では年1回ニュースレター『観光研究所だより』を発行して、主催講座の案内、活動報告等を掲載しています。また、「立教と観光教育の関わり史」では立教の観光教育のルーツを紹介しています。

どちらも観光研究所のホームページに掲載していますので是非ご覧ください。



Webサイト



立教大学観光研究所 ホームページ
<https://www.rikkyo.ac.jp/research/institute/it/>



Twitter



https://twitter.com/kanken_rikkyo

